

各位

2019年2月12日

公益財団法人 SBI 子ども希望財団

「子育て支援フォーラム in 栃木
～子育て支援とゼロ歳児からの虐待防止を目指して～」
開催のお知らせ

公益財団法人 SBI 子ども希望財団（所在地：東京都港区、理事長：田淵 義久、以下「当財団」）は、公益社団法人日本医師会、一般社団法人栃木県医師会と共同で「子育て支援フォーラム in 栃木～子育て支援とゼロ歳児からの虐待防止を目指して～」を開催することとなりましたので、お知らせいたします。

記

「子育て支援フォーラム in 栃木」開催概要

日時： 2019年3月23日（土）14：00～16：30

場所： とちぎ健康の森「講堂」
栃木県宇都宮市駒生町 3337-1

参加費： 無料（先着 300 名）

プログラム概要：

シンポジウム： 1 「子ども虐待防止と里親制度」

相澤 仁（大分大学福祉健康科学部教授／日本子ども虐待防止学会理事）

2 「社会的養護の子育てを通して考えること」

塩田 規子（社会福祉法人救世軍世光寮副施設長）

3 「獨協医科大学病院における虐待症例の現状と課題」

戸田 怜奈（獨協医科大学病院地域連携・患者サポートセンターMSW）

4 「児童相談所の児童虐待対応の現状」

君島 健一（栃木県県南児童相談所長）

詳しいプログラム、ご参加申込方法等は、別添資料もしくは下記よりご覧ください。

【子育て支援フォーラム in 栃木～子育て支援とゼロ歳児からの虐待防止を目指して～】

http://www.med.or.jp/people/info_event/seminar/005325.html

本フォーラムでは、増え続ける児童虐待について「社会全体としてどう取り組んでいけばよいか」というテーマを掲げており、児童虐待の現状をご理解いただくと共に、次世代の健全な育成を目指すという観点からも広く一般の方にもご参加いただきたいと考え、2011年より毎年全国各地で開催し、多くの方にご参加いただいております。

当財団では、今後も、子どもたちが自分の可能性を追求し、将来立派に自立していけるような支援活動を目指し、子どもたちの入所施設の改善・充実はもちろんのこと、子どもたちの育成にも焦点を当てた活動を展開してまいります。

【公益財団法人 SBI 子ども希望財団 概要】

SBI 子ども希望財団は虐待を受ける等厳しい境遇に置かれた子どもたちの福祉向上を目的に2005年10月に、SBIグループの社会貢献活動を行う財団法人として設立され、2010年3月に公益財団法人へ移行しました。児童福祉施設等への寄付や児童養護施設の職員を対象とした研修、施設退所後の子どもたちの自立支援のほか、オレンジリボン運動の推進など児童虐待防止啓発活動も積極的に行っています。

SBI 子ども希望財団のホームページ：<http://www.sbigroup.co.jp/zaidan/>

以上

【お問い合わせ先】

本プレスリリースについて：

SBIホールディングス株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 03-6229-0126

子育て支援フォーラム、SBI子ども希望財団の活動について：

公益財団法人 SBI 子ども希望財団 03-6229-1003

子育て支援
フォーラム
in 栃木

子育て支援とゼロ歳児からの 虐待防止を目指して

命も心も 守りたい。

岩永 雄
2018年度 オレンジリボン
公式ポスターコンテスト
SBI子ども希望財団賞受賞作品

児童虐待は依然として増加傾向が続き、大きな社会問題となっております。
特に死亡児の低年齢化、中でも0歳児に集中していることが明らかになり、
虐待による子どもの死亡を予防するためには従来の早期発見・早期対応に加え、
その発生を予防する取り組みが必要です。

そのためには、妊娠・出産・子育てに対する具体的対応を含め、社会全体で取り組む必要があります。
次世代の健全な育成という視点から、一般市民等を対象としたフォーラムを開催し、
児童虐待防止に向けた啓発活動、情報提供を行います。

日時 平成31年 3月23日(土) 14:00-16:30

場所 とちぎ健康の森「講堂」

※事前のお申し込みで
託児施設がご利用いただけます。
[託児申込締切:3月15日(金)まで]

参加費 無料

先着 300名

主催

公益社団法人日本医師会
公益財団法人SBI子ども希望財団
一般社団法人栃木県医師会

後援

厚生労働省、日本産婦人科医会、日本小児科医会、栃木県、栃木県教育委員会、栃木県連合学校保健会、宇都宮市、
栃木県病院協会、栃木県歯科医師会、栃木県薬剤師会、栃木県看護協会、栃木県助産師会、栃木県産婦人科医会、
栃木県小児科医会、栃木県精神衛生協会、栃木県保育協議会、栃木県幼稚園連合会、下野新聞社、とちぎテレビ、
エフエム栃木、CRT栃木放送、全国児童養護施設協議会、全国母子生活支援施設協議会、全国乳児福祉協議会

参加ご希望の方は、裏面の申込書にご記入の上、郵便またはFAXにてお申し込みください。

子育て支援フォーラム in 栃木

～子育て支援とゼロ歳児からの虐待防止を目指して～

日時：平成31年3月23日(土)
14:00～16:30

場所：とちぎ健康の森「講堂」

〒320-8503 栃木県宇都宮市駒生町3337-1

TEL:028-622-2655

◆バス…JR宇都宮駅、東武宇都宮駅から

「関東バス駒生営業所」行、終点「駒生営業所」下車

◆車……東北自動車道「宇都宮インター」から約15分、

「鹿沼インター」から約20分



プログラム

司会：稲野 秀孝 (栃木県医師会副会長)

1. 開 会 14:00

2. 挨拶 14:00～14:10

横倉 義武 (日本医師会会長)、太田 照男 (栃木県医師会会長)

3. シンポジウム 14:10～15:50

座長：田中 光臣 (栃木県産婦人科医会会長)

浅井 秀実 (栃木県小児科医会会長 / 栃木県医師会常任理事)

(1) 相澤 仁 (大分大学福祉健康科学部教授 / 日本子ども虐待防止学会理事)
「子ども虐待防止と里親制度」

(2) 塩田 規子 (社会福祉法人救世軍世光寮副施設長)
「社会的養護の子育てを通して考えること」

(3) 戸田 怜奈 (獨協医科大学病院地域連携・患者サポートセンターMSW)
「獨協医科大学病院における虐待症例の現状と課題」

(4) 君島 健一 (栃木県南児童相談所長)
「児童相談所の児童虐待対応の現状」

4. 総合討論 16:00～16:25

5. 閉 会 16:25～16:30

田淵 義久 (SBI子ども希望財団理事長)

参加ご希望の方は、この申込書にご記入の上、郵便またはFAXにてお申し込みください。

はがき・Eメールによる
申込みも受け付けております。

はがき・Eメールには必ず 1. 郵便番号 2. 住所 3. 氏名
4. 電話・FAX 番号を忘れずにご記入の上、お送りください。

申込締切：平成31年3月15日(金)必着

※定員になり次第、締め切らせていただきます。※参加確定者の発表は
参加票の発送をもって代えさせていただきます。(3月上旬頃から順次)
※フォーラム当日は、参加票を忘れずにお持ちください。

郵 送 〒320-8503 栃木県宇都宮市駒生町3337-1
(とちぎ健康の森4階) 栃木県医師会

FAX 028-624-5988

E-mail chi2@tochigi-med.or.jp

HP http://www.tochigi-med.or.jp/

お問い合わせ / 028-622-2655 (栃木県医師会)

参加申込書

子育て支援フォーラム in 栃木

子育て支援とゼロ歳児からの虐待防止を目指して

[平成31年3月23日(土)開催]

住所	〒 -			託児施設のご利用	有・無
				託児人数	/ 託児年齢
氏名		電話番号	- -	男児	人 / 才 ヶ月
		FAX	- -	女児	人 / 才 ヶ月
住所	〒 -			託児施設のご利用	有・無
				託児人数	/ 託児年齢
氏名		電話番号	- -	男児	人 / 才 ヶ月
		FAX	- -	女児	人 / 才 ヶ月

※ボールペンでご記入ください。※参加希望者の個人情報、第三者に提供することはありません。※電話番号は常時連絡可能な番号を記載ください。
※3名以上の参加ご希望の方は、この用紙をコピーしてお申し込みください。

↓ FAX送信 028-624-5988 ↓